

講義科目 : 建築構法	単位数 : 2
担当 : 村林 桂	学習形態 : 選択科目
	建築士指定科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

建築を初めて学ぶ学生に、建築物の構成やしくみを総合的に解説する。構造や意匠、材料、施工等の各分野での深い知識を得る前に、建築設計監理者の視点から捉えた建築構法全般について、広い知識を習得することを目標とする。

授業計画

- 第1回 ガイダンス、建築構法概論
- 第2回 躯体構法 建築物への荷重・外力
- 第3回 躯体構法 鉄骨造
- 第4回 躯体構法 鉄筋コンクリート造、壁式構造
- 第5回 躯体構法 補強組積造・組積造
- 第6回 躯体構法 プレストレストコンクリート造、
- 第7回 躯体構法 鉄骨鉄筋コンクリート造
- 第8回 躯体構法 木造（材料と構造）
- 第9回 躯体構法 木造（部材の接合法、その他）
- 第10回 各部構法 地業、基礎、屋根
- 第11回 各部構法 壁
- 第12回 各部構法 開口部、建具
- 第13回 各部構法 床、階段
- 第14回 各部構法 天井、造作
- 第15回 設計と構法、まとめ

教材・テキスト・参考文献等

テキスト：「建築構法 第五版」内田祥哉編著 市ヶ谷出版

成績評価方法

出席（50％）および定期試験結果（50％）により評価する。
また、6回以上欠席、試験欠席の場合は、評価の対象外とする。

実務経験

一級建築士として建築設計事務所を運営している経験を活かし、授業では実情に即した建築構法についてわかりやすく講義する。